

北 懷 之 序 也 矣 乎

八 田 三 郎 様

侍 史





書目  
廿五  
b

大坂市西區南堀江通壹丁目  
勝本鼎一

あはれなる心

あはれなる心

あはれなる心

あはれなる心

あはれなる心

あはれなる心

あはれなる心

あはれなる心

あはれなる心

あはれなる心

あはれなる心

あはれなる心





もあふとける年のは

仲むすふと西人より

らと振出しと清所

とあつたに等しと揚屋

たつと等しとあつた

事の今世を起る人

あつた支那とあつた

かゝる或るものあつた

と思つたのあつた

不慮の

支那のあつた

あつたあつたあつた

おははれ  
かき成すの(古)はに  
を思ふの(古)はに  
不慮の

おははれ

おははれ

おははれ

おははれ

おははれ

おははれ